

美優と
Pのお仕事

R-18
ADULT ONLY







美優と
Pの
お仕事

美優さん

あらプロデューサーさん…

どうしました？

次のお仕事の打ち合わせをしたいのですが

カア

あ、はい！わかりました！今…

あ、いえ

打ち合わせしたいのですが私に今、時間がなくて

後日になるのですが、美優さんの都合をうかがいたく…

なる、なるほど





ちよっと飲みすぎて
しまったかしら…

ふう…



本当に
通つちやつた…

アハハ…



プロデューサーさんも
少し…酔っ払ってる
みたい

顔が少して
赤くなくて
汗ばんで…



じゃあ…そろそろ
仕事の話…

は…はいっ！
今度のは
何でしょう!?



で、その
衣装ですが
こちらに
なります

は、はいっ

あ…企画の話
聞いてなかった

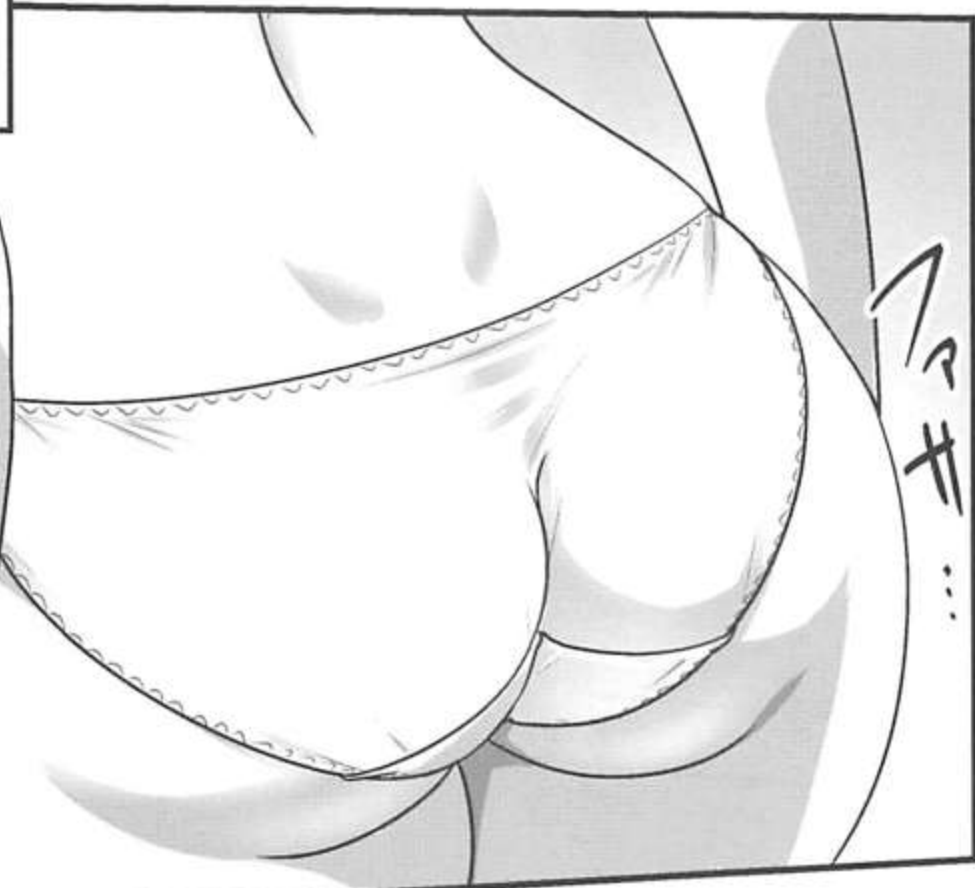


…今回の企画は





プロデューサーさんの
部屋で着替えとは言葉



下着姿に
なるなんて…

ドキドキ
する…

ちよつと壁を隔てた
すぐ向こうに

プロデューサーさんが
居て…

今このドアを
開けられたら…

どうなっちゃうん
だろう…

なんて…

——っと
そんな事より

着替え
なくっちゃ

しゅ...?

どんな
衣装...
かし...ら

え？

なにコレ...
水着...? 下着...?

ほとんど紐...
というか服なの？

こんなの着たら...
全部見えちゃう

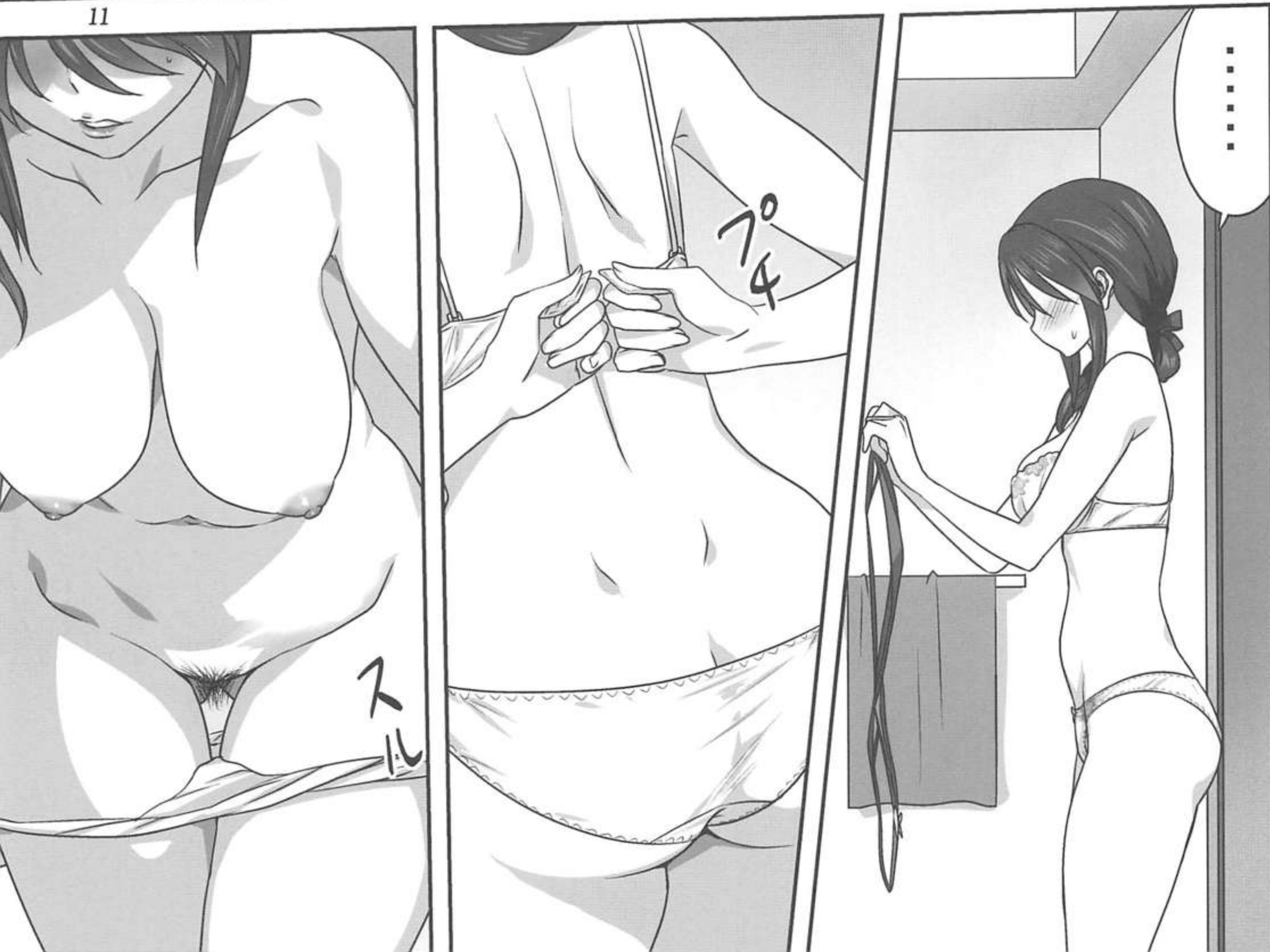
こ...こんなの着る
仕事ってなんなんです
プロデューサーさん!!

そんなエッチな
お仕事なんて...私...

どうしよう
でも...お仕事だし...

恥ずかしい事
色々させられて
きたケド...

そりや...今まで
あんなカッコや
こんなカッコ...



フッ

フッ

あの…

こ…こんな衣装の
お仕事…

私…恥しくて

…死んでしまいたいようで…

着替え
終わりました…

でも…

はうろう…

は…はみ出て
ないですか？

ムッ

ムッ

でもプロデューサー
さんが
取ってくれたお仕事
なので…
私がんばって…

ああ…美優さん
スイマセン！

間違い
でした！！

その衣装は…

ガッ



え？これ…
プロデューサー
さんの私物…？

渡す袋
間違えた？

そ…そうなんです
良かったら
ホッとしました

まさかこれで撮影だ
なんて言われたら
心臓止まっちゃいます

ホッ

ゴッゴッ



……



ーって！

私物なん
ですかこれ！？



ってことは…
これ…

単に
プロデューサー
さんの趣味！？

プロデューサー
さん…

お…おちんちん
ふくらんで…

私に…私の体に
反応してくれてる…

私こんなカッコで
恥しくて死にそう
だけど…

はあ

でも…
プロデューサーさんの
腕に抱かれない
むしやぶりつきたい

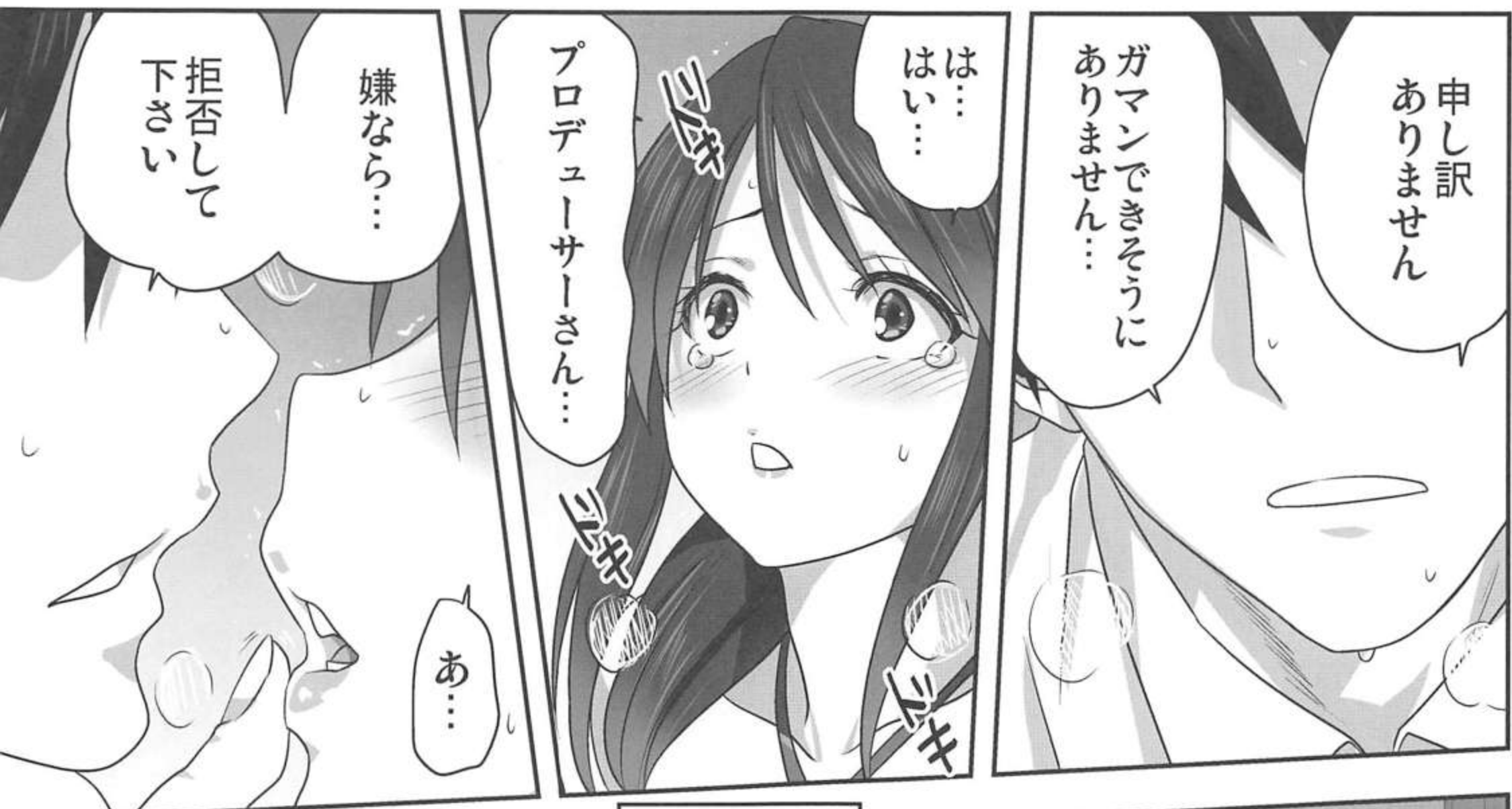
美優さん…

もう理性が
保てない

14

プ…

どうなっても
いい…



申し訳
ありません

ガマンできません...
ありませ...

はい...
はい...

プロデューサーさん...

嫌なら...

拒否して
下さい

あ...



ん...

夢の中を
彷徨つて
いるよう
で頭の中
が蕩け
そう

んふ...

くっくっ

ん...

いつもの
プロデュー
サーは
優しい

ああ...
こんな...

意外な
ほど
濃厚な
キス...

ん...

あっ





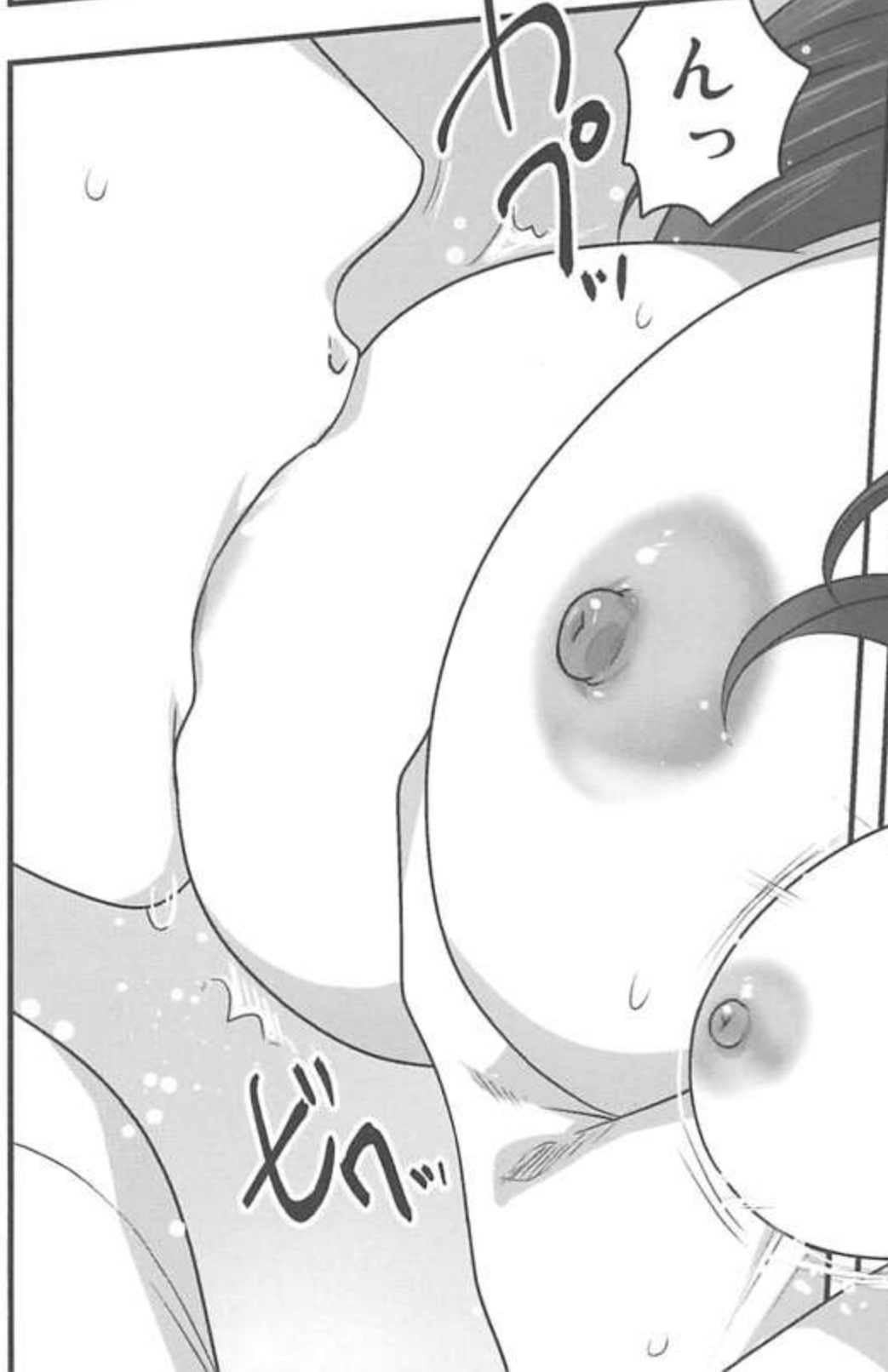
やだ
プロデューサーさん
…触り方…
エッチ…



おしりが好き
なんだ…

プロデューサー
さんは…









ん

ちゅわ

うん

ちゅわ

ちゅわ

ちゅわ

ん

カワイイ♡

うっ

ちゅわ

乳首弱かったなんて



あ

ちゅわ

ちゅわ



あ

感じてくれている...



ん

プロデューサーさんか...

ん

ちゅわ

ちゅわ





プ…プロデューサー
さん…

ほめ

ほめ

ほめ

美優さん…

ベッドへ
行きましょう

は…

はい…

あ…

ん…

ん…

ん…

ん…

ん…

ん…

ん…

ん…

ん…

ん…



んっ

んぐ...

770

770

んっ

んっ

770

770

770

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

770

770

んっ

770



美優
さん……!

……あぁっ!



はあ

はあ

んんん

んんん





プロデューサー
さん…



すごい…私の中…
プロデューサー
さんでいっぱい
で…

私…こんな…
初めて…



結局…

流されない生き方が
良いのか…正直
わからない

気持ちいい…

プロデューサーさんに
なされるがまま
征服されている
幸福で…

今…

プロデューサー
さん…





でもそれが私の幸せ
身も心も、頭から
つま先まで全部...

ずっと...きつと私は...
最初から
プロデューサーさんの
手のひらの上...



ああ...
すいません
美優さん...



END



あとがき

どうも、もう何年も代わり映えのしない僕です。
ここまで読んでいただいてありがとうございます。
美優さん本、いかがだったでしょうか。

美優さん…なんでしょうか、俺がいなきゃ駄目って
思わせてくれる人、ですよね。

あまり積極的な人生を送ってきていなさそうなのに
それでいて特に性に嫌悪感を抱いていない。
むしろ好きな人のためなら頑張ったり
積極的にアピールしたり。

そんな美優さんの笑顔が見たくて
幸せになってほしいと願いながら
この漫画を描きました。
表現できていれば幸いです。

それでは、この辺で。またお会いしましょう。



奥付

美優とPのお仕事

発行：みたらし倶楽部

発行者：みたらし侯成

発行日：2020/03/21

印刷所：太陽出版株式会社

E-mail：m-kousei@rapid.ocn.ne.jp

Web：<http://mitarashi-club.sakura.ne.jp/>

Twitter：<https://twitter.com/mitarashikousei>

※無断転載・無断複製・ネットへのアップロードは禁止です。

Presents by
MITARASHI CLUB



美優とPのお仕事